

| | | | | | |
|-------|-----------------------------|-------|-----|--------------|-------|
| 会 議 名 | 第46期 一八会 第3回 役員会 議事録 | | | 2025年 6月 26日 | |
| | | | | 書 記 | 清 水 |
| 議 題 | 各月例会案、オープン例会等について | | | | |
| 日 時 | 2025年 6月 24日(火) 19:00~22:15 | | 場 所 | 菅原乳業(株) 会議室 | |
| 参 加 者 | 役 職 | 氏 名 | | 役 職 | 氏 名 |
| 参 加 者 | 会長 | 菅原 州平 | | 幹事 | 表 広明 |
| | 副会長 | 北浦 宏祐 | | 幹事 | 本田 龍祐 |
| | 会計 | 堀 良介 | | 幹事 | 中村 和丸 |
| | | | | 幹事 | 岡本 康寛 |
| | | | | 幹事 | 清水 風馬 |

| No | 表 題 | 内 容 |
|----|---------------|--|
| 1 | 開会挨拶 | 6月例会はみんなで作り上げたという感じで、みんなから好評をいただけたと思われる。 7月には増強、イベントとして万博の話、そして9月にはオープン例会も控えている。 この流れに勢いをつけ、7~9月をしっかり消化していきたいと考えている。 |
| 2 | 6月例会 感想と反省 | 岡本さん 初の発表経験で緊張はあったが、無事やりきることができ良い例会になったと感じる。 懇親会では富田さんの話も印象的だった。 明確な反省点は思い浮かばないが、8 月に向けてまた頑張っていきたい。 清水さん 非常に緊張したが、一連の流れを経験できたことは大きな学びだった。 自身のグループで、寺脇さんが休憩後に参加し、8 時半に退席した件について疑問を感じた。 ⇒ この件については会長から本人に連絡済み。 ⇒ 遅刻・早退については連絡が必要であり、今後は出席とみなさない方針。 本田さん 全体的に盛り上がりのある良い会だった。 自分自身に焦点を当てた内容が非常に良かったと感じた。 表さん 普段聞けない話を聞いたことが新鮮だった。 集中して書く時間があった点が良かった。 中村さん 「今回なぜうまくいったか？」と振り返った時、ワークシートのシンプルさと全体の構成が良かったと感じる。 一八会に合った形で自然にワークが進んだ印象。 堀さん 各役員が自分の役割を把握し班をリードできていた点が引き込む要因になった。 準備はギリギリだったが、班分けの工夫が成功の要因。 今後も出席者のバランスを見て班分けすることが重要。 |

| No | 表 題 | 内 容 |
|----|----------|---|
| | | <p>北浦さん 3人の発表者がよく頑張ってくれた。 インタビュー形式が新鮮で、好評だった。 自分を見つめ直す良い機会になったという声も多く、たまに実施するのも良いと感じた。</p> <p>会長コメント 若い3人がそれぞれ前に立つことで学びがあったというだけで財産になる例会だった。 シンプルな構成は、実は作り込みを経て表現しやすくした結果であり、そこは誤解のないように。 ディスカッションやゲーム性が過剰になると本質を失う懸念もあり、今後もバランスを重視して例会を構築していきたい。 成功に終わった今回を起点に、次につなげていきたい。</p> |
| 3 | 7月例会について | <p>全体構成について 今回の例会は前半と後半で構成を分ける 前半:「何を言うか(What to Say)」に焦点。個性や視点の掘り下げ。 後半:「モヤモヤの言語化」「自分との対話」を通じた内省力のトレーニング。 前回の構成より10分ほど短縮される見込み。</p> <p>前半パートの流れ ① 隣の人と「自己紹介」を実施(1人2分ずつ) 目的:言葉にする難しさ、もどかしさを体感してもらう</p> <p>② なぜ言語化が難しいのか 「うまく言えない」理由を共有 「何を言うか(ワット)」が曖昧だから インフルエンサーに多いのは「伝え方」の達人だが、我々は「何を言うか」の訓練が必要</p> <p>③ ワーク①「自分の車の好きなところ」 自由に挙げてもらい、隣の人と共有(10分) → ここで「個性＝何を言うか」が明確になる</p> <p>④ レクチャー:「視点が個性になる時代」 「独自の視点」が価値を持つ時代背景(SNS時代、フラットな場の台頭など) 「声の大きさ」ではなく「言葉の本質」で評価される時代へ</p> <p>後半パートの流れ ① ワーク②:「理想の上司」をテーマに思考の深掘り 紙を用意し、以下の順で書いていく(各1～2分) 理想の上司とは? なぜそう思う? それはどういうこと? 経験や出来事と結びつけて深掘り → 「なぜ？」を繰り返すことで思考を整理</p> |

| No | 表 題 | 内 容 |
|----|----------|---|
| | | <p>② モヤモヤの言語化＝“頭のマッサージ” ワーク③:「最近イラッとしたこと」「今日の出来事」などを題材に 出来事 → 感情 → なぜそう感じたのか → 共通点 → 自分なりの答え 目的:言葉にならない「感覚」を、自分で引き出す訓練</p> <p>③ 傾聴のスキル 自分にも、他人にも、聞き方の工夫が重要 アドバイスではなく「それってどういうこと?」と聞く 出来事→感じたこと→なぜそう感じたか、の順で深掘る</p> <p>・最後のまとめ・ゴール設定 「言語化」とは、自分の内面と向き合い、思考を整理する力 ゴール:「自己紹介」がスムーズにできるようになる 曖昧な気持ちに対して言葉を与えられるようになる 日常でのコミュニケーション力・説明力の向上</p> <p>意見 ・後半が理解しやすく実践しやすい印象。前半の抽象度がやや高い。 ・ワークの効果を体感できるよう、「Before→After」の自己紹介比較を入れると良い。 ・グループワークと1on1トレーニングのバランスに工夫が必要。 ・導入の説明を丁寧にして、目的や狙いが明確に伝わるようにする。 ・ワーク内容のテーマを何個か出し、その中から書けるものを選んでもらう形は? ・2部から始めて、1部を後半にした方がいいのではないか?</p> |
| 4 | 8月例会について | <p>1. 導入 「突然ですが、皆さんに夢や目標はありますか?」 小学生の頃はすぐ答えられたが、社会人になると日々に追われ考える余裕が減る。 経営者やこれから経営者になる人こそ、夢や目標を持つべき。 目標を持つ意義:方向性が明確になる／モチベーションが上がる／努力の意欲が湧く／学びが得られる／次の挑戦に繋がる。</p> <p>2. 目的と目標の違い 目的＝「なぜやるのか」、目標＝「そのために何をやるか」。 例:売上 10%UP という目標 → 目的は「事業の存続と発展」。 個人視点:目的＝昇給、目標＝売上増加。 ダイエットの例:目的「夏に海で見られたくない」、目標「3kg 減量」。</p> <p>3. 人生の目的と5つの基本的欲求(選択理論) 幸せ＝5つの基本的欲求が満たされている状態 生存(健康でいたい) 所属(仲間が欲しい) 力(認められたい) 自由(自分の意思で動きたい) 楽しみ(学び、好奇心、創造性) 50の質問シートを通して、自分の欲求の傾向を把握。 他人の欲求を邪魔せず、自分の欲求を満たす。</p> |

| No | 表 題 | 内 容 |
|----|-----|--|
| | | <p>4. 幸せな人生に必要な 2 つの条件 目的地が明確であること 自分の価値観(判断基準)を持っていること 地図の例え:「兵庫県姫路市」だけではたどり着けない。 人それぞれ価値観は違う。だからこそ自分の軸と目的地が大切。</p> <p>5. 人生ビジョンのピラミッド構造 土台:価値観(自分軸) その上に人生ビジョン(目的) 目的を達成するための目標 → 計画 → 日々の実践 一貫性が成功への鍵</p> <p>6. SMART の法則と目標設定 SMART: S(具体性)M(計量性)A(達成可能性)R(関連性)T(期限) 現状把握→目標設定→計画→実行→評価・改善のサイクル 行動目標(自分次第)と結果目標(他者・環境依存)の違い ゴールから逆算する重要性</p> <p>7. 目標の適切なレベル 高すぎる目標 → 諦め・無気力 低すぎる目標 → 成長なし 「努力すればギリギリ達成できる」目標がベスト</p> <p>8. 目標達成のコツ・心がけ 優先順位をつける 「なぜなぜ分析」で自問する 情報発信をして協力者を得る ツァイガルニク効果(未完了の課題が記憶に残る)を活用</p> <p>9. 実践ワーク(グループワーク) 架空の企業「ことの匠」について: 創業 50 年、京都の伝統工芸、コロナで観光減、職人高齢化、 ミッション:伝統の技を現代と世界に伝える 課題に対し、SMART の法則に沿った目標設定と行動計画をグループで考え、発表する。</p> <p>(できたら一八会の今後の目標を考えたい。 新入会員の入会のために何をすべきかを皆さんに考えてもらいたい。)</p> <p>10. まとめ・個人ワーク 健康・人間関係・職業・経済・趣味の 5 分野でバランスの取れた目標を設定。 成功体験を通じて「目標達成の習慣化」を促す。</p> |

| No | 表 題 | 内 容 |
|----|------------------|---|
| | | <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず初めにゴールの設定 ・情報が欲張りすぎてしまって、1 番何を伝えたいか伝わりにくくなっている。 ・自分が一番おもしろいと思うものに絞るのがいいのでは？ ・架空の会社の目標ではなく、個人の目標を考えてもらった方が、持ち帰ってもらえていいのではないかな？ ・SMART の法則を座学ではなく、実践で行うのもいいのではないかな？ ・いきなりパワポを作るのではなく、あらすじ、絵コンテからつくるべきとの意見。 |
| 5 | 9月オープン例会 について | <p>講師：清宮さん(先週、三役で面談済)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても柔軟な方で、どんな要望にも応えてくれそうな印象 ・講演後も懇親会まで参加(＝2 部構成の予定) <p>例会の仕立て案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形式：インタビュー形式の講演 ・司会者がインタビュアーとして進行 ・質問を投げかけ、対話を通じて深掘り <p>講演後の懇親会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形式案：着席のビュッフェ方式を検討中 |
| 6 | 増強委員会 について | <ul style="list-style-type: none"> ・7月17日(木)18:30～ 商工会議所604 を押さえている <p>会長</p> <p>46期全体で行いたいという思いは変わっていない。 新しい形を何か残していきたいと考えている。周年のときだけ行うのではなく。</p> |
| 7 | その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・万博 2025年7月10日(木) 椅子や空調服は持参した方がよい。 ・シニア会 2025年6月27日(金)18:30～ 会場：セバスチャンダイニング |
| 8 | 次回役員会日程 | <ul style="list-style-type: none"> ・臨時役員会：6月30日(月)18:30～ ・第4回役員会：7月22日(火)19:00～ 場所：菅原乳業社(懇親会も実施予定) 議事録予定者：表 |